

新基地建設反対名護共同センターニュース

県民投票成功させ新基地建設を止めよう！ 辺野古の海で抗議船やカヌーから訴え



へり基地反対協は16日、防衛局が辺野古新基地建設でN4護岸の建設を開始したことに抗議する「2・16海上大行動」を展開しました。抗議船7隻とカヌー40艇が現場に結集し、「違法な工事は中止しろ!」、「サングラスを殺すな!」、「県民投票を成功させよう!」などとシュプレヒコールを繰り返しました。県民投票の支援に来ていた安保破棄中央実行委員会の中央団体や各県代表約40人も抗議船に乗船、現場から抗議の声を上げました。

「新基地建設は必ず止めることができる!」

革新懇 県民投票へ「連帯のつどい」

全国革新懇と沖縄革新懇は16日、那覇市で沖縄県民投票を成功させようと連帯と交流のつどいを開催しました(写真左)。沖縄革新懇の仲山忠克弁護士が「安倍政権への国民の抵抗の象徴として県民投票は全国的な意義を持っている」、全国革新懇の牧野富夫代表世話人は「県民投票の本質は、沖縄県民と安倍政権のたたかいだ」と発言。圧倒的な沖縄県民の民意を示すため全国からの連帯を強めることを確認しました。



やんばる・名護からこそ「反対に〇」のうねりを!

やんばるの県民投票連絡会は16日、県民投票の成功へ向けラストスパート集会を開催。名護市はじめやんばる地域各島ぐるみから350人が参加しました。名護大学の学生さんなどからリレートークが始まり、大きく盛り上がりました。

やんばる統一連が看板

やんばる統一連は県民投票を成功させるために、名護民商事務所の2階を借り常駐体制で連日宣伝や対話を広げています。独自に手づくりの看板200枚も街頭に張り出しています。



衆院沖縄3区補選 屋良氏が事務所開き

玉城デニー氏の知事選出馬に伴う衆院沖縄3区補選(4月9日告示、21日投票)に立候補を表明している屋良朝博氏(56歳、フリージャーナリスト)の事務所開きが15日、沖縄市で行われました。

翁長前知事の思いを引き継いで

屋良氏は「翁長前知事が訴えたアイデンティティーという沖縄への思いを引き継ぎ、デニー知事を支えていきたい」と決意を表明しました。玉城デニー知事は「屋良氏はジャーナリストとして卓越した見識があり国政で活躍してくれる」と激励しました。稲嶺進前名護市長らも激励のあいさつをしました。

